THE CONFERENCE BOARD

発表:2009 年 6 月 12 日(金)午前 10 時-日本標準時

The Conference Board®
Japan Business Cycle Indicators℠
CONFERENCE BOARD 日本経済先行指数 ™(LEI)
及び 2009 年 4 月の関連総合指数

4 月、**CONFERENCE BOARD 日本経済先行指数™**(LEI)は 2.9%下落し、
CONFERENCE BOARD 一致指数™(CEI)は 0.4%上昇した。

- 4 月、TCB の日本 LEI は引き続き下落傾向を見せたが、過去 2 ヶ月間の下落率は和らいだ。さらに、4 月の先行指数の強さは弱さよりも僅かに大きな広がりを見せている。実質営業利益の大きな下落は、所定外労働時間、株価、労働生産性上昇率(6 ヶ月)、および実質マネーサプライによる利益を相殺した。4 月の下落により、2009 年 4 月までの 6 ヶ月間に景気先行指数成長率は 25.9%(年率では約マイナス 45.1%)下落し、また先行指数の弱さは引き続き大きな広がりを見せている。

- 4 月、TCB の日本 CEI は 1 年ぶりに僅かに上昇した。記録的な月間上昇率を見せた鉱工業生産は、就業者数、実質小売業販売額、卸売業販売額および製造業販売額の継続的な弱さを相殺した。4 月に僅かに上昇した 6 ヶ月間の CEI 成長率はマイナス 8.3%(年率ではマイナス 15.8%)であり、1965 年に指数が開始されて以来の最低レベルであった。さらに、この期間の一致指数の弱さは引き続き大きな広がりを見せている。同時に、実質 GDP は 2009 年第 1 四半期に年率 15.2%収縮した。これは、2008 年第 4 四半期の下方修正された 14.4%に続く 35 年来最大の下落であった。

- 2008 年第 3 四半期に非常に急激であった TCB の日本 LEI および CEI の下落率は、4 月には安定を見せたようである。しかし、大きな広がりを見せる先行指数の深刻な下落から見て、日本経済が復興の兆しを見せていると判断するには時期尚早である。総合すると、両景気総合指数の最近の動きは、経済活動の鈍化が近い将来も続くが、近い将来には改善される可能性があることを示唆している。

<u>先行指数</u> 4 月には、TCB の日本 LEI を構成する 10 指標のうち 6 指標が上昇した。上昇した指標は、寄与の大きいものから順に、所定外労働時間、株価、労働生産性上昇率(6 ヶ月)、実質マネーサプライ、金利幅、および企業倒産件数(逆サイクル)である。下落した指標は、寄与の大きいものから順に、実質営業利益、企業短期経済観測調査、住宅着工件数、および機械並びに建設新規受注である。

4 月に TCB の日本 LEI が 2.9%下落したことで、現在の指数は 66.6(2004 年=100)となった。改訂データに基づくと、3 月の先行指数は 3.7%下落し、2 月に 6.3%下落した。4 月までの 6 ヶ月間では、先行指数は 25.9%下落し、10 指標のうち 3 指標が上昇した(上昇した構成指標の比率を表す DI 指数(6 ヶ月前比)は 30.0%)。

<u>一致指数</u> 4 月には、TCB の日本 CEI を構成する 4 指標のうち 2 指標が上昇した。上昇した指標は、寄与の大きいものから順に、鉱工業生産および賃金指数である。実質小売業販売額、卸売業販売額、製造業販売額および就業者数は 4 月に下落した。

4 月に TCB の日本 CEI が 0.4%下落したことで、現在の指数は 92.2（2004 年=100）となった。改訂データに基づくと、3 月の一致指数は 1.6%下落し、2 月に 2.4%下落した。4 月までの 6 ヶ月間では、一致指数は 8.3%下落し、4 指標のうち 1 指標が上昇した（上昇した構成指標の比率を表す DI 指数(6 ヶ月前比)は 25.0%）。

データの有効性本発表で報告された **CONFERENCE BOARD 日本経済先行指数™（LEI）**および **CONFERENCE BOARD 一致指数™（CEI）**の計算に使用されたデータ系列は、米国東部標準時 2009 年 6 月 9 日午後 5 時「現在」に入手可能であるものである。系列に中には、以下に示されるように推定されたものもある。

*コンファレンス・ボードの推計に基づく先行指数の指標は、実質営業利益および機械新規受注である。コンファレンス・ボードの推計に基づく一致指数の指標は、実質製造業販売額である。

日本経済指数総括表

	2008 2月		2009 3月		4月		6ヶ月間 10月～4月	
先行指数（LEI）	71.2	p	68.6	p	66.6	p		
前月比増減率	-6.3	p	-3.7	p	-2.9	p	-25.9	p
DI 指数	35.0		50.0		60.0		30.0	
一致指数（CEI）	93.3	p	91.8	p	92.2	p		
前月比増減率	-2.4	p	-1.6	p	0.4	p	-8.3	p
DI 指数	0.0		25.0		50.0		25.0	

n.a.入手不可能　p 速報値　r 改訂値

指数は 2004 年を 100 とする

出典：コンファレンス・ボード（The Conference Board） 禁無断転載

コンファレンス・ボード経済指標担当者連絡先：
経済指標プログラム： 1-212-339-0330

広報担当者連絡先：
Frank Tortorici: 1-212-339-0231
Carol Courter: 1-212-339-0232

ウェブサイト： http://www.conference-board.org/economics/bci/
E メール： indicators@conference-board.org

次回発表予定：2009 年 7 月 10 日（金）午前 10 時（日本標準時）

米国：2009 年 7 月 9 日（木）午後 9 時（米国東部時間）